

# 2016年度第3四半期 楽天銀行 決算参考資料

2017年2月13日

楽天銀行株式会社

<https://www.rakuten-bank.co.jp/>

# 損益の状況

- コア業務純益は順調に増加し、前年同期比17.5%増
- 経常利益も大幅に増加し、前年同期比17.0%増

(単位:億円、単位未満切捨て)

	2015年度 第3四半期 (9ヶ月累計) 連結	2016年度 第3四半期 (9ヶ月累計) 連結	増減額	YoY
経常収益	478	523	45	9.4%
業務粗利益	274	299	24	8.9%
資金運用収支	287	327	40	13.9%
役務取引等収支	▲ 41	▲ 47	▲ 5	—
その他業務収支	25	14	▲ 10	▲ 43.1%
信託報酬	3	4	0	17.7%
営業経費	156	160	3	2.2%
経常利益	118	138	20	17.0%
業務純益	117	137	20	17.8%
コア業務純益	118	138	20	17.5%
当期利益	78	99	20	26.7%

## ■ 業務粗利益

- 資金運用収支・・・住宅ローン残高の大幅な積み上げに伴う貸出金利息、楽天カード信託受益権残高の堅調な増加による買入金銭債権利息が、それぞれ増加し増益
- 役務取引等収支・・・決済件数及び住宅ローンの取扱件数の増加により着実に増益したものの、カードローン保証料の増加により減益
- その他業務収支・・・海外送金、外貨預金及び「新・楽天銀行FX」の収益が増加したものの、主に仕組預金収益の減少により減益

## ■ 経常利益

- 業務粗利益の増加が、営業経費及び与信関連費用等の増加を上回り、増益

## ■ コア業務純益

- 資金運用収支の増益が寄与し、業務粗利益が増加したことにより、業務純益と同様に増益

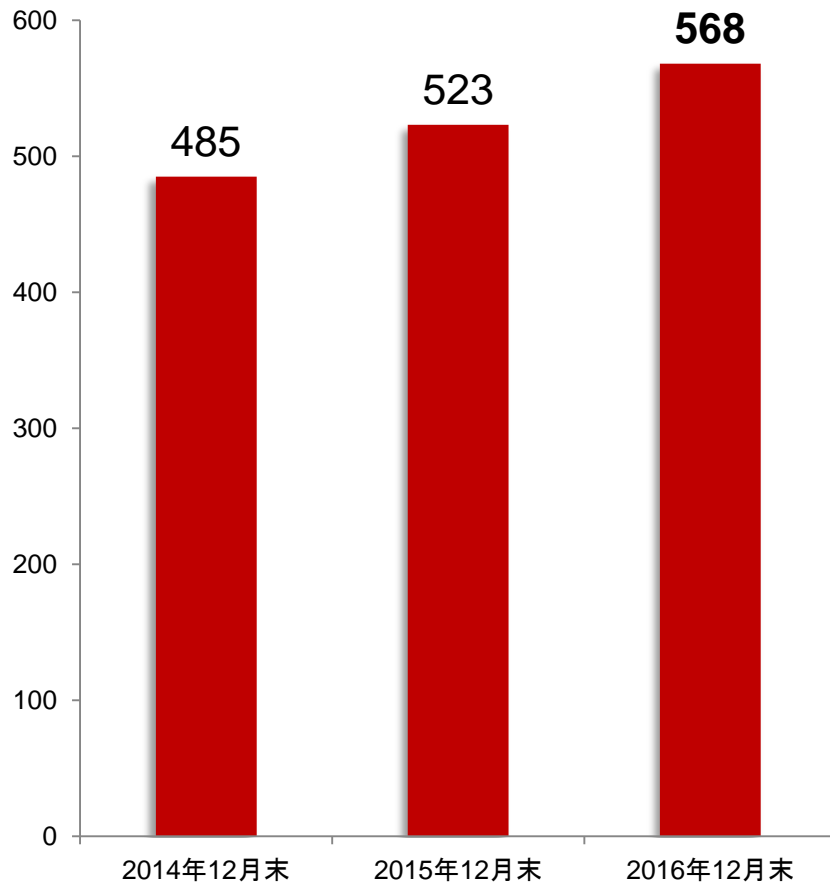
- 業務純益＝業務粗利益－営業経費－一般貸倒引当金繰入額
- コア業務純益＝業務純益－国債等債券損益＋一般貸倒引当金繰入額

# 口座数・預金残高の状況

- 口座数・預金残高ともに着実に増加
- 口座数は前年同期比8.6%増、預金残高は前年同期比6.8%増

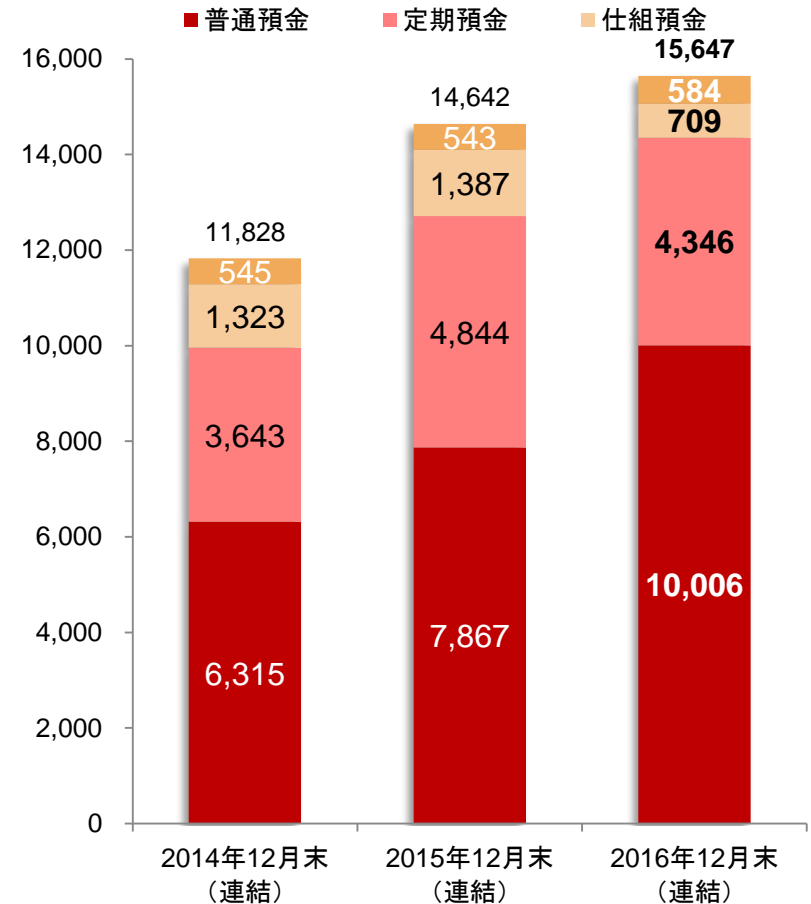
## 口座数推移

(単位: 万口座)



## 預金残高推移

(単位: 億円、単位未満切捨て)

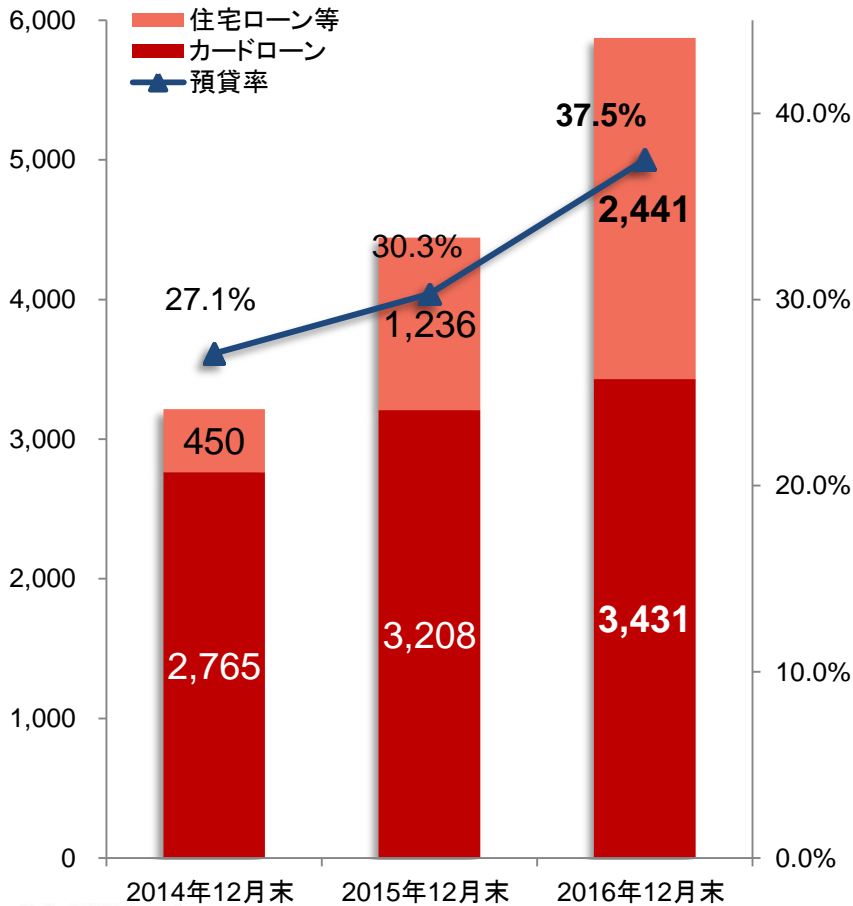


# 貸出金の状況

- 貸出金は住宅ローン等の残高が大幅に増加し、前年同期比32.1%増
- 楽天カード信託受益権残高も順調に増加し、前年同期比24.2%増

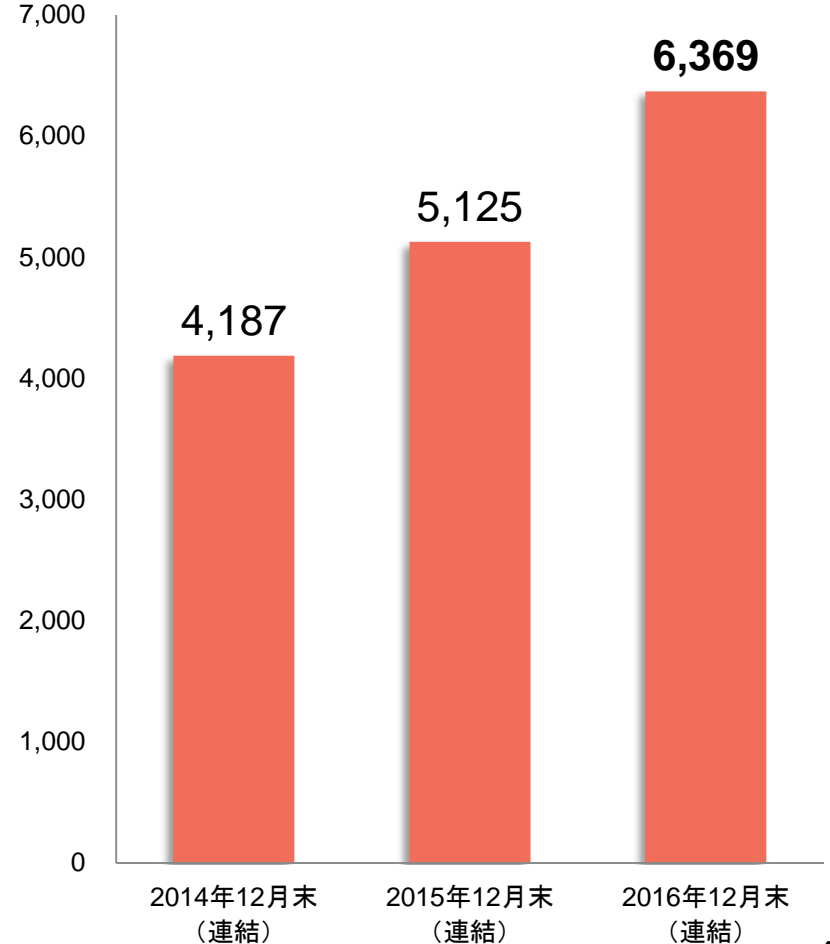
## 貸出金残高推移

(単位: 億円、単位未満切捨て)



## (参考) 楽天カード信託受益権残高

(単位: 億円、単位未満切捨て)

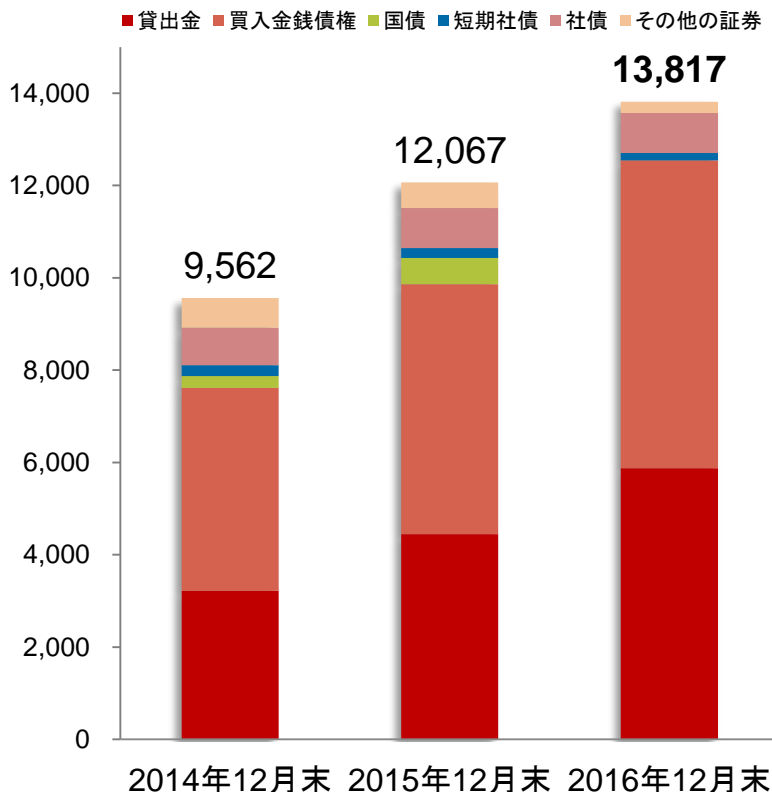


# 運用の状況

- 貸出金及び買入金銭債権(楽天カード信託受益権含む)の残高が好調に増加し、前年同期比14.4%増

## 運用資産残高推移

(単位:億円、単位未満切捨て)



(単位:億円、単位未満切捨て)

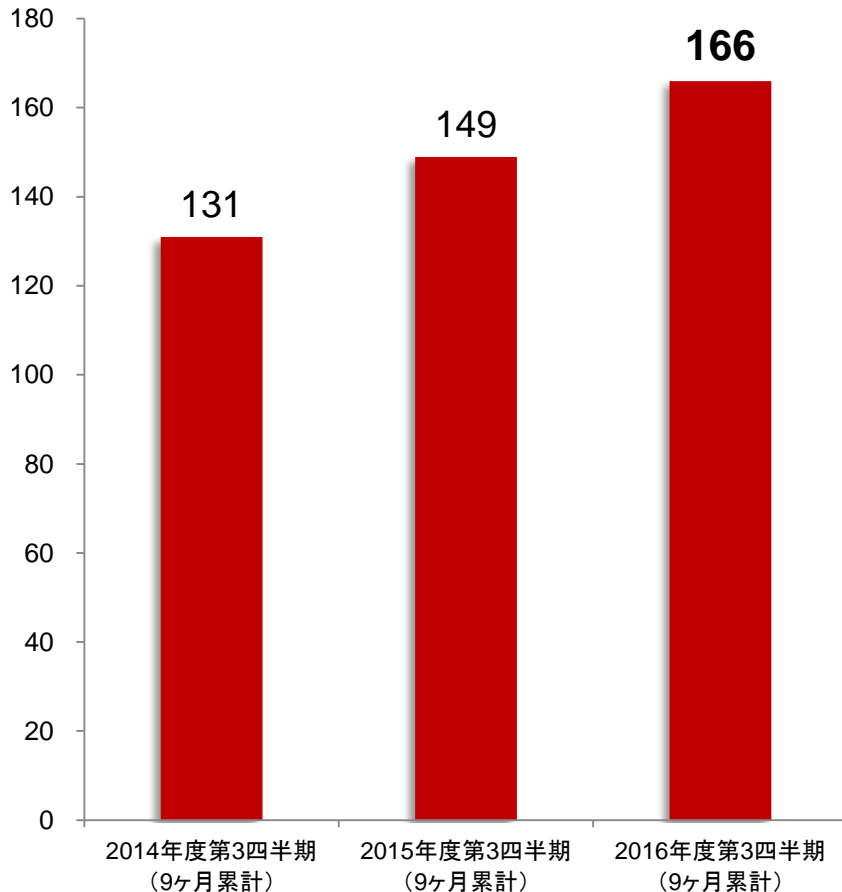
	2015年 12月末	2016年 12月末	増減額	YoY
貸出金	4,444	<b>5,873</b>	1,428	32.1%
買入金銭債権	5,416	<b>6,673</b>	1,257	23.2%
国債	570	—	▲ 570	—
短期社債	214	<b>154</b>	▲ 59	▲27.8%
社債	867	<b>866</b>	▲ 1	▲0.1%
その他の証券	554	<b>249</b>	▲ 304	▲54.9%
合計	12,067	<b>13,817</b>	1,749	14.4%

# サービスの状況

## ■ 決済件数は着実に増加し、前年同期比11.6%増

### 決済件数推移

(単位:百万件、単位未満切捨て)



### 2016年度第3四半期の主なトピックス

#### ■ 新商品・新サービス

- ✓ NHK放送受信料口座振替サービスの受付開始(10月)
- ✓ 楽天生命保険株式会社との銀行代理業務に関する提携開始(11月)
- ✓ 国庫金(社会保険料、国税)受入れの取り扱い開始(11月)
- ✓ 株式会社アイネットと提携し「楽天銀行提携ジャストマッチ」の提供開始(12月)
- ✓ 団体信用生命保険「WEB申込・告知手続サービス」開始(12月)

#### ■ 社会貢献活動

- ✓ ハイチ・ハリケーン被害支援の募金受付を開始(10月)
- ✓ 鳥取県中部地震被害支援の募金受付を開始(10月)
- ✓ 糸魚川市駅北大火被害支援の募金受付を開始(12月)

#### ■ その他

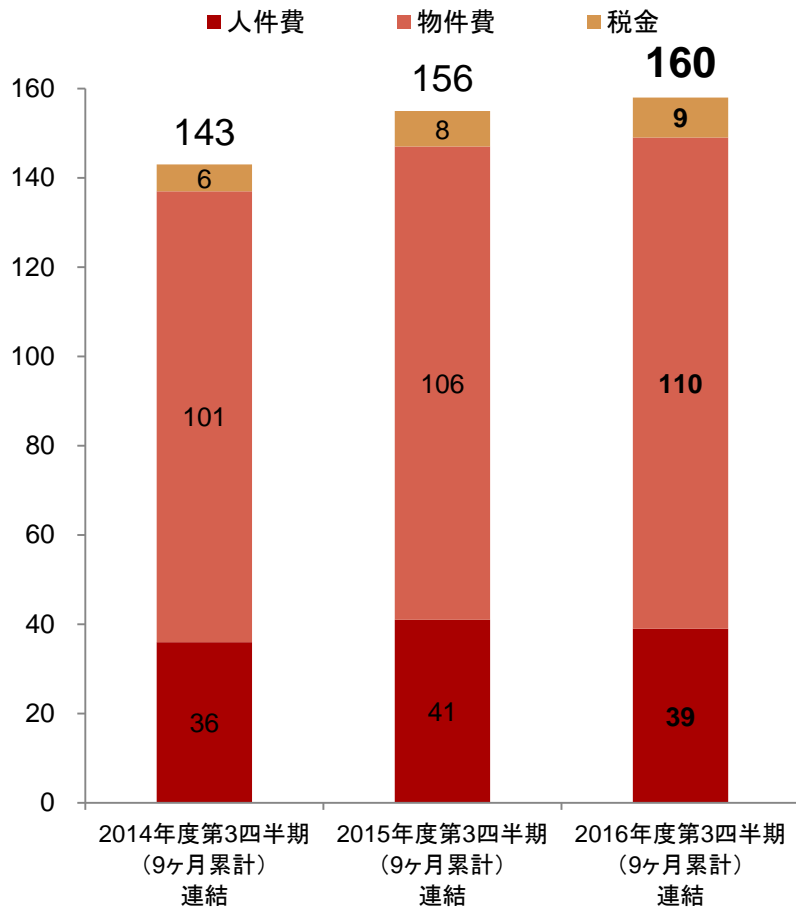
- ✓ 無料資産管理ツール「マネーサポート」金融機関ならびに資産カテゴリー拡充(10月)

# 営業経費の状況

- 営業経費は、前年同期比2.2%増となるも、業務粗利益の拡大が奏功し、経費率は前年同期比3.5ptの改善

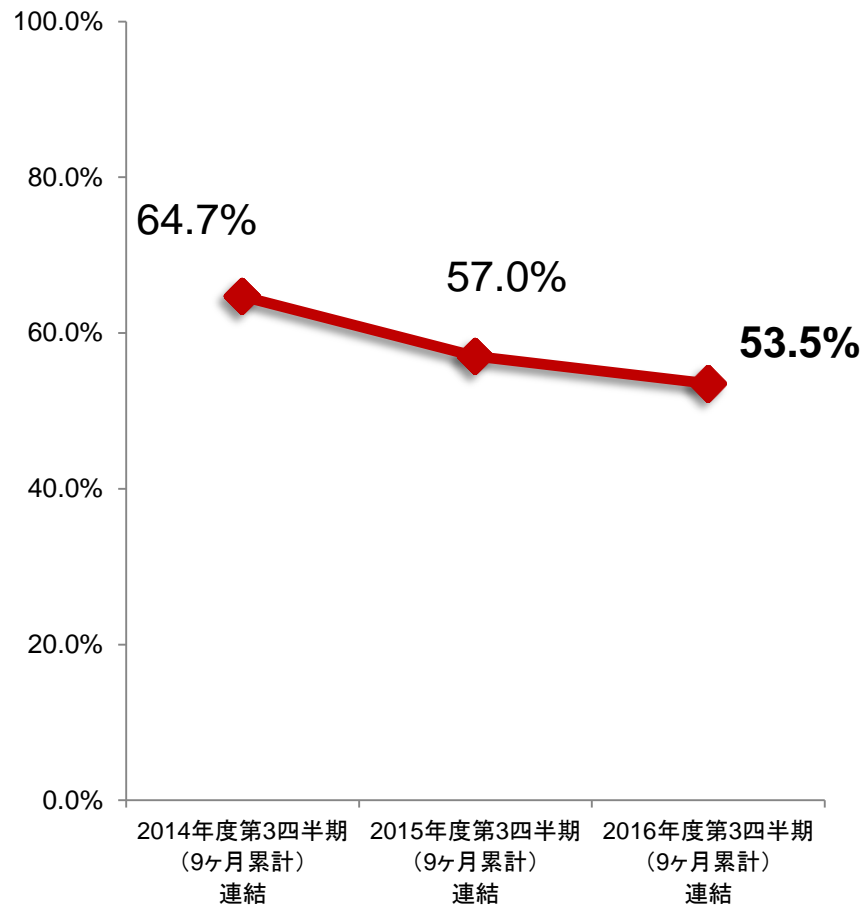
## 営業経費推移

(単位: 億円、単位未満切捨て)



## 経費率推移

※経費率 = 営業経費 / 業務粗利益



# Appendix



# PL推移(過去5カ年)

(単位:百万円、単位未満切捨て)

	2011年度 連結	2012年度 連結	2013年度 単体	2014年度 連結	2015年度 連結	増減額	YoY
経常収益	38,283	41,233	45,453	54,165	64,584	10,419	19.2%
業務粗利益	21,888	25,635	26,336	30,477	36,586	6,109	20.0%
資金運用収支	16,993	20,362	25,878	32,048	38,877	6,829	21.3%
役務取引等収支	2,698	615	▲ 1,844	▲ 4,045	▲ 5,760	▲ 1,715	—
その他業務収支	2,196	4,657	2,303	2,474	3,468	994	40.1%
信託報酬	—	—	—	141	510	369	261.2%
営業経費	16,192	17,246	19,160	19,465	21,381	1,916	9.8%
経常利益	6,293	8,364	7,518	11,287	15,716	4,429	39.2%
業務純益	5,696	8,396	7,176	11,099	15,542	4,443	40.0%
コア業務純益	4,812	5,859	7,176	11,153	15,715	4,562	40.9%
当期純利益	10,762	11,817	7,446	8,559	10,105	1,545	18.0%

# BS推移(過去5カ年)

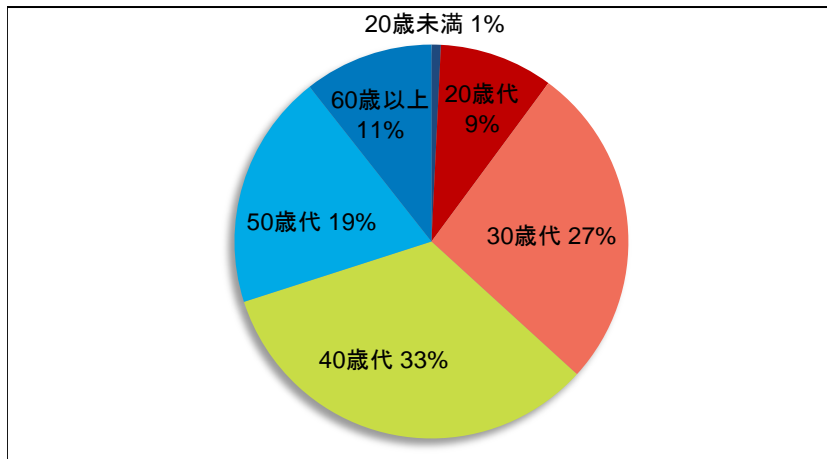
(単位:百万円、単位未満切捨て)

	2012年3月末 連結	2013年3月末 連結	2014年3月末 単体	2015年3月末 連結	2016年3月末 連結	増減額	YoY
<b>資産の部合計</b>	<b>832,375</b>	<b>922,049</b>	<b>1,105,369</b>	<b>1,341,915</b>	<b>1,717,470</b>	<b>375,554</b>	<b>27.9%</b>
現金預け金	80,046	160,940	222,341	309,641	464,508	154,866	50.0%
コールローン	24,000	48,000	45,000	23,000	—	▲ 23,000	—
買入金銭債権	215,323	252,447	350,027	427,515	548,543	121,028	28.3%
金銭の信託	615	205	—	—	—	—	—
有価証券	303,879	209,533	177,513	181,202	182,200	997	0.5%
貸出金	164,116	199,785	258,516	354,449	475,126	120,676	34.0%
<b>負債の部合計</b>	<b>787,334</b>	<b>867,909</b>	<b>1,043,677</b>	<b>1,271,675</b>	<b>1,637,107</b>	<b>365,432</b>	<b>28.7%</b>
預金	757,945	836,247	1,016,551	1,246,757	1,501,179	254,422	20.4%
<b>純資産の部合計</b>	<b>45,041</b>	<b>54,140</b>	<b>61,692</b>	<b>70,240</b>	<b>80,362</b>	<b>10,121</b>	<b>14.4%</b>
<b>負債及び純資産の部</b>	<b>832,375</b>	<b>922,049</b>	<b>1,105,369</b>	<b>1,341,915</b>	<b>1,717,470</b>	<b>375,554</b>	<b>27.9%</b>

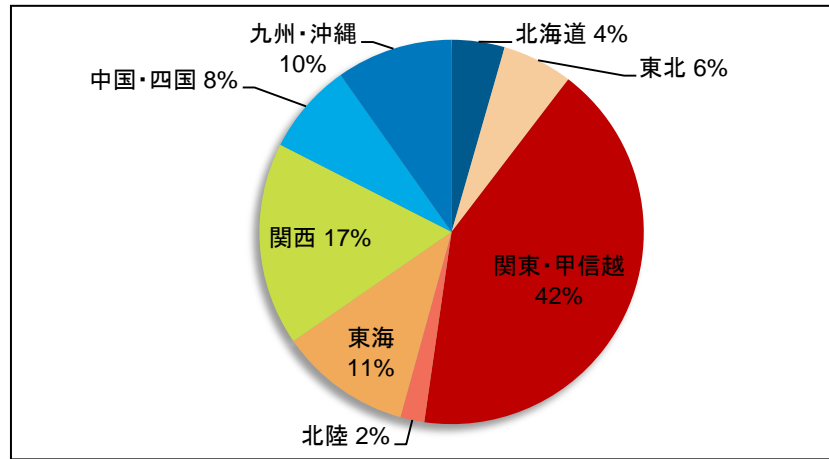
# 口座属性

(2016年12月末)

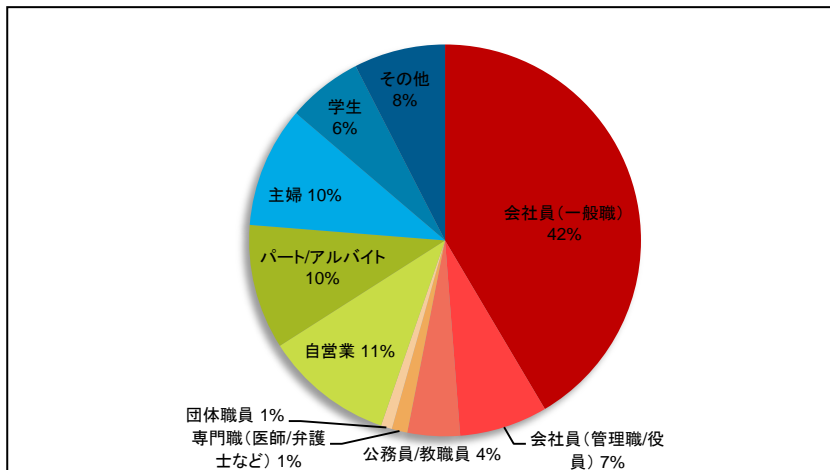
【年齢層分布】



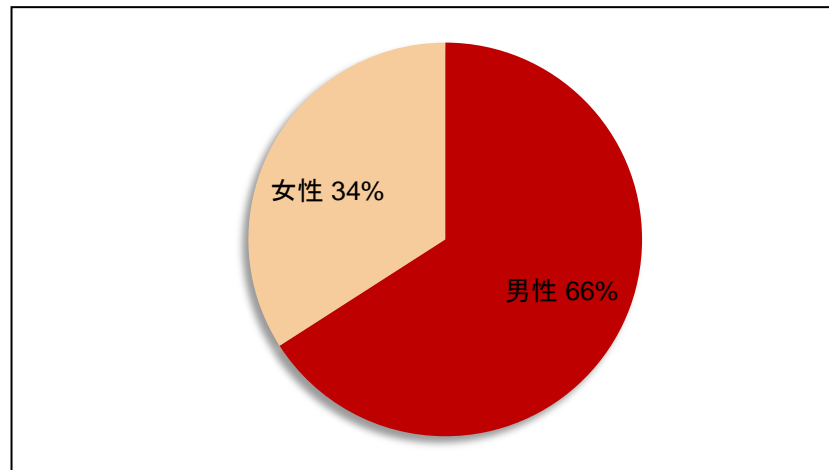
【地域分布】



【職業分布】



【男女比】



本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることを御承知おき下さい。